



まんまる赤ちゃん

■ このコーナーに掲載を希望する方は電話で広報広聴課(内272)へ。対象は、申込時点で満9カ月未満の赤ちゃんに限りますので、お早めにどうぞ。応募多数の場合は抽選のうえ掲載します。

▼講演・研究発表に500人

3月23日、文化会館で約500人が集まった「えびな環境フォーラム」。水の結晶の研究者・江本勝氏の講演や、廃油からせつけんを作るなど市内小学生による環境学習の研究発表(=写真=)が行われました。



フォトピックス

▲市役所にチエロの音響く

さまざまな音楽を紹介している「ふれあい市民コンサート」。3月17日には市役所エントランスホールでチエロの四重奏が披露され、「星にねがいを」などメロディーに約200人が聴き入っていました。



みなさんからの作品

海老名の春風景



[▷場所 ひさご塚 ▷撮影日 4月4日]
国分南在住・柑子木友子さん撮影

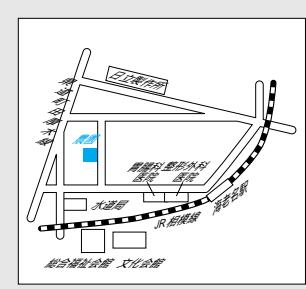


「園児に環境問題を分かりやすく」と、市立保育園の保育士が手作り紙芝居を作成。物語にはリサイクルの「クレンちゃん」などいろいろなキャラクターが登場。亀井市長も園児と一緒に上演を楽しみました。

▲楽しさ満載“環境紙芝居”



トマトのもぎとり



海老名市青空市出店者会では、大谷地図で「土の日」としてトマトのもぎとりを開催します。当日は多少汚れても良い服装で、軍手・せん定ばさみなどを用意してご参加を。
△日時 4月26日(土)午前9時～
△場所 第終了 大谷300番地(集合トマト温室)(=地図参照)
※当日は会場周辺にのぼり旗を掲出します。また、午前9時ごろ花火を打ち上げます
△交通 野菜などの直売も実施します。
△参加方法 入場無料。もぎ取ったトマトは廉価で販売。地場産野菜なども販売します。
△駐車場 交通機関駅から徒歩15分。
△料金 無料駐車場あり(約10台)。
△問 同会・児島立吉(☎ 231-2461)、神森貞夫(☎ 231-2457)、または農政課へ。



稻作体験農園

利用者を募集

市では、市民のみなさんに水稻栽培を通して緑や土に親しんでいただこうと、市民農園を上郷地区に設置しています。今年度の利用者を次とおり募集します。

▽応募資格 耕作地を所有していない市内在住の方募集区画 22区画(1区画約90平方メートル)。家族や団体でも利用可)※駐車場はありません。徒歩または自転車で通園願います。▽利用期間 6月15日～10月末日。▽利用料 料。ただし苗や肥料などは自己負担(2500円程度)のメロディーに約200人が聴き入っていました。

▽募集期間 4月21日(月)～5月9日(金)。△決選者は抽選(新規申込者優先)。決定者は事前説明会を開催します(5月25日午前10時～、会場=市役所)。

わが家では、毎年家族旅行で蓼科莊に行っています。去年は友人家族と車山高原ハイキングに。野山を駆け回り、エネルギーを使い

編集記

果たした子どもたちの満足な寝顔は印象的であつたとともに、私にとっては布に優しい点がいつそうちにありました。(大)

農政課(内522)からのお知らせ